

取組や課題・問題意識等



2025. 10. 20



Kanazawa Agriculture



金沢ワイナリー
Kanazawa Winery



(株)金沢大地

金沢大地グループのご紹介

- 「千年産業を目指して」

環境保全に配慮した有機農業を実践

有機農産物・加工品を全国に販売

- 農地180ha

耕作放棄地を中心に開墾

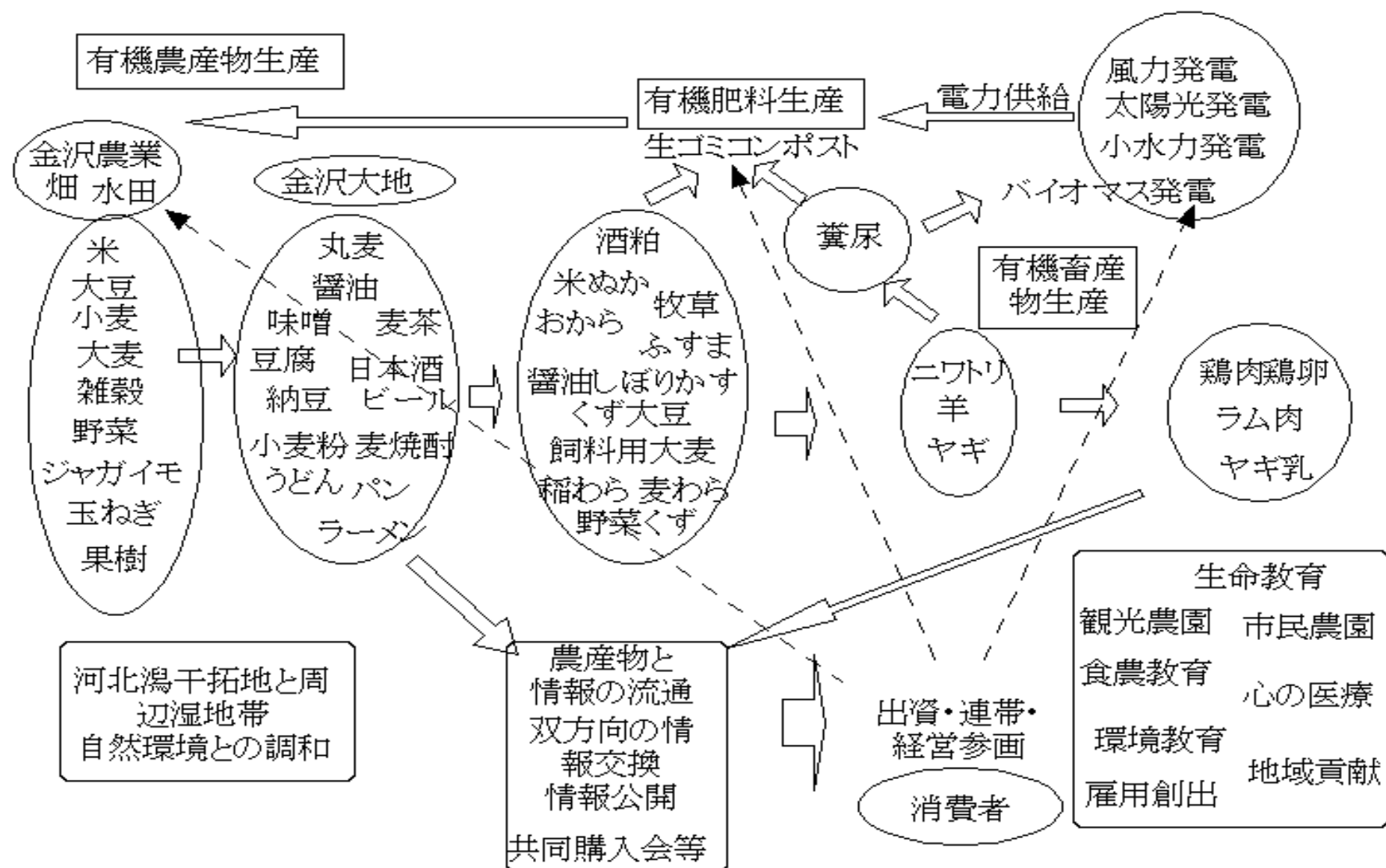
- 河北潟干拓地
- 輪島市門前町山是清
- 珠洲市八ヶ山
- 穴水町
- 能登町



就農して28年最初に行ったこと

- ①家族や周囲の反対を押し切って、
1997年有機農業に転換（有機JAS施法前）
- ②周囲・能登の耕作放棄地を開墾し規模拡大
40haから10年間で200ha規模拡大
※日本の耕作放棄地の0.03%
（現在180ha）
- ③豆腐・味噌の農産加工を開始
（六次産業化、一人農商工連携）

1997年就農時 思い描いた設計図



経営理念

- 「1000年産業を目指して」

未来永劫継続できる産業でなければならない。専業農家として、農業を健全な経済活動と考え、安全で生態系に優しい、環境保全型農業による農産物の安定供給を目指す。

1. 環境にやさしい(外部経済も大切)

- 化学肥料の多投による窒素流失・表土の流失砂漠化

- 水資源の枯渇(農業の多目的機能)

- 環境ホルモンなど人類・生態系への影響

2. 経済性を重視する

- 自立した事業体として経済性を重視・国際競争力

私たちのphilosophy

グループの経営理念は「千年産業を目指して」

1、「持続可能性」(Sustainability)

2、「生物文化多様性」

(Biocultural Diversity)

持続可能な社会の一員として、グローバル化の中でも、有機農業を基盤とした、地域の創成を目指します。

※ Think Globally, Act Locally

Think Locally, Act Globally

「地球規模で考え、足元から行動せよ」

「地域を理解して、世界に向けて行動せよ」

私たちのミッション

- 1、日本の耕作放棄地を積極的に耕します
- 2、有機農業を通じて、日本の食料自給率の向上に貢献します
- 3、新規就農者等の研修、受け入れ及び育成を行います
- 4、農産業を通して、地域の雇用を創造します
- 5、農業を通して、東アジアの食料安全保障に貢献します

取組や課題

①雑草

- 土地利用型農業で生産性を下げる一番の課題が、雑草防除
- 28年間様々な取り組みを行うが、解決できない
- ヒント

水田と畑地の6年9作、ブロックローテーション
海外の最先端技術の投入

草に負けた大豆畑



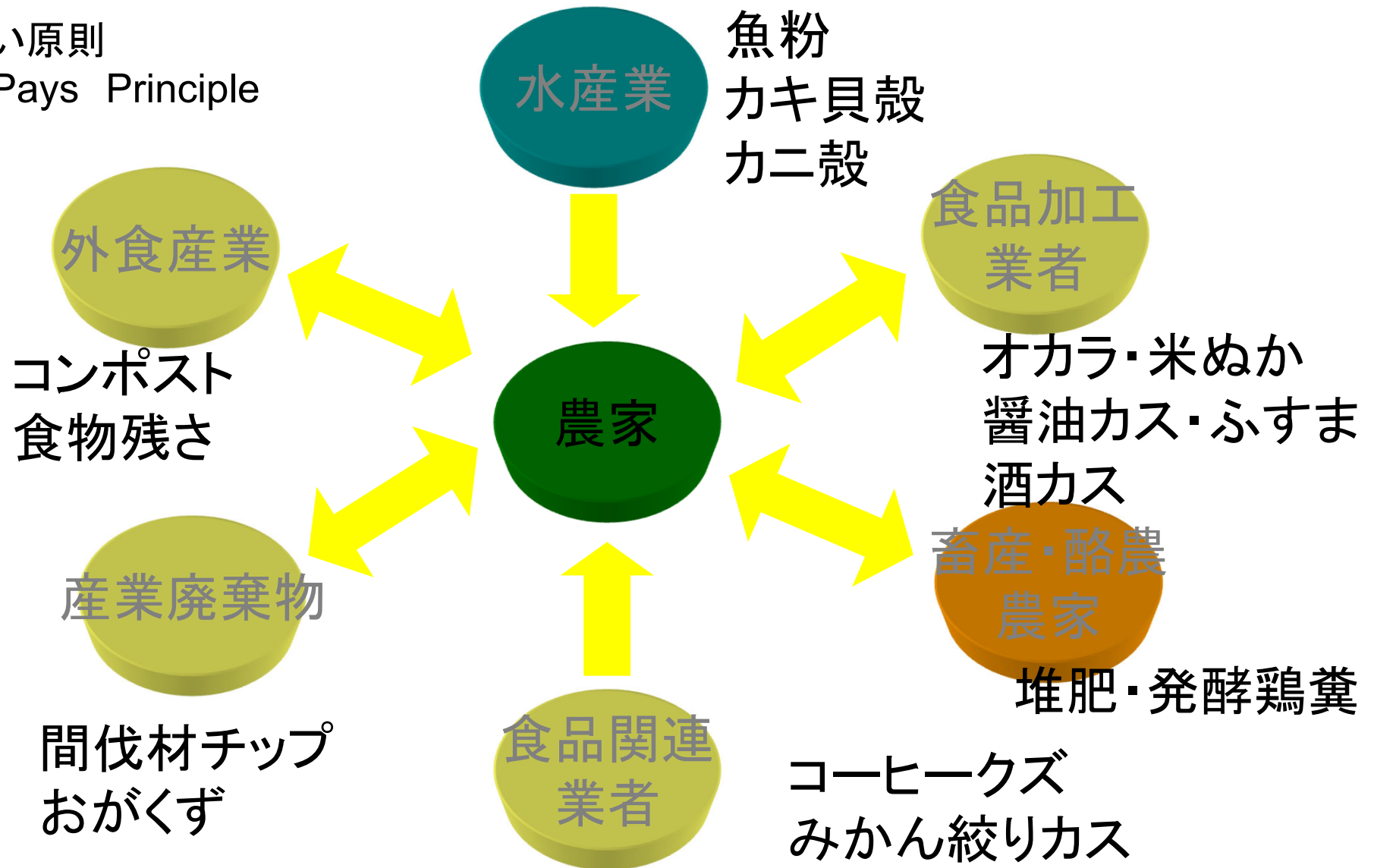
取組や課題

②土づくり

- 水はけの悪い湿地帯（河北潟干拓地）痩せた土地（能登）での土壌改良
- 有機物の多投による連作障害
- データに基づく、科学的な問題解決が重要

有機系産業廃棄物の農業利用

PPP支払い原則
Polluter Pays Principle



レインボーコンポスト製造プラント



自家製堆肥の微量散布風景



取組や課題

③病害虫

- 総合防除と有機栽培
- 仮説と実績

20年以上、まとまった団地で有機農業を行った場合、複雑な生態系が保全され、ある種の生物（例えばカメムシ）の大発生、一人勝ちは無いのでは？

- ・時間を費やした、壮大な実験・挑戦

取組や課題

④販売（出口）

- マーケットインとブランディング
- 明確な差別化ポイント
- 輸出の可能性
- 消費者の行動変容にアプローチ
- 企業との連携・協働
- エコやエシカル、ファンベースの中心に



ブランド・販売戦略

- ・ 農業は作る力と売る力。
- ・ 28年間で獲得した多様な顧客



・

・卸: 伊藤忠食品・カナカン・カネマス・国分・五味商店・G7・ジャポニックス・杉原産業・土の味・マルタ・三井食品・三菱食品・むそう商事・JFCなど

・スーパー: いかりスーパー・成城石井・ハローデイ・ビオセボン・フードオアシスあつみ・フランテ・フレッシュ佐武・ボンラパス・マルエツ など

・地元スーパー: カジマート・どんたく・マルエー・100banマートAガイヤ など

・百貨店: 三越伊勢丹グループ・大和・高島屋・阪急うめだ本店・和光 など

・自然食品店: F&F・キャロット・クレヨンハウス・こだわりや・坂ノ途中soil・ナチュラルハウス・ナチュラルハーモニー・のっぽくん・FOOD & COMPANY・ヘルスライフ など

・有機宅配: 秋川牧園・オイシックス・ラ・大地・オルター・金沢オーガニッククラブ・名古屋生活クラブ・ビオマルシェ・ブレマ など

・生協: コープいしかわ・コープきんき・コープさっぽろ・東都生協・コープ九州 など

・その他: アスプルンド・Amazon・いしかわ百万石物語江戸本店・おむすび権兵衛・good design market KOK(ショーク)・the Made In・蔦屋・中川政七商店・福光屋・ふるさと納税・楽天・LOHACO(アスクル)・LOFT など

※2021年10月現在 全国 約140社/組織 (50音順)

アメリカヨーロッパの認証取得



有機純米吟醸酒「滉」





In ニューヨーク



取組や課題

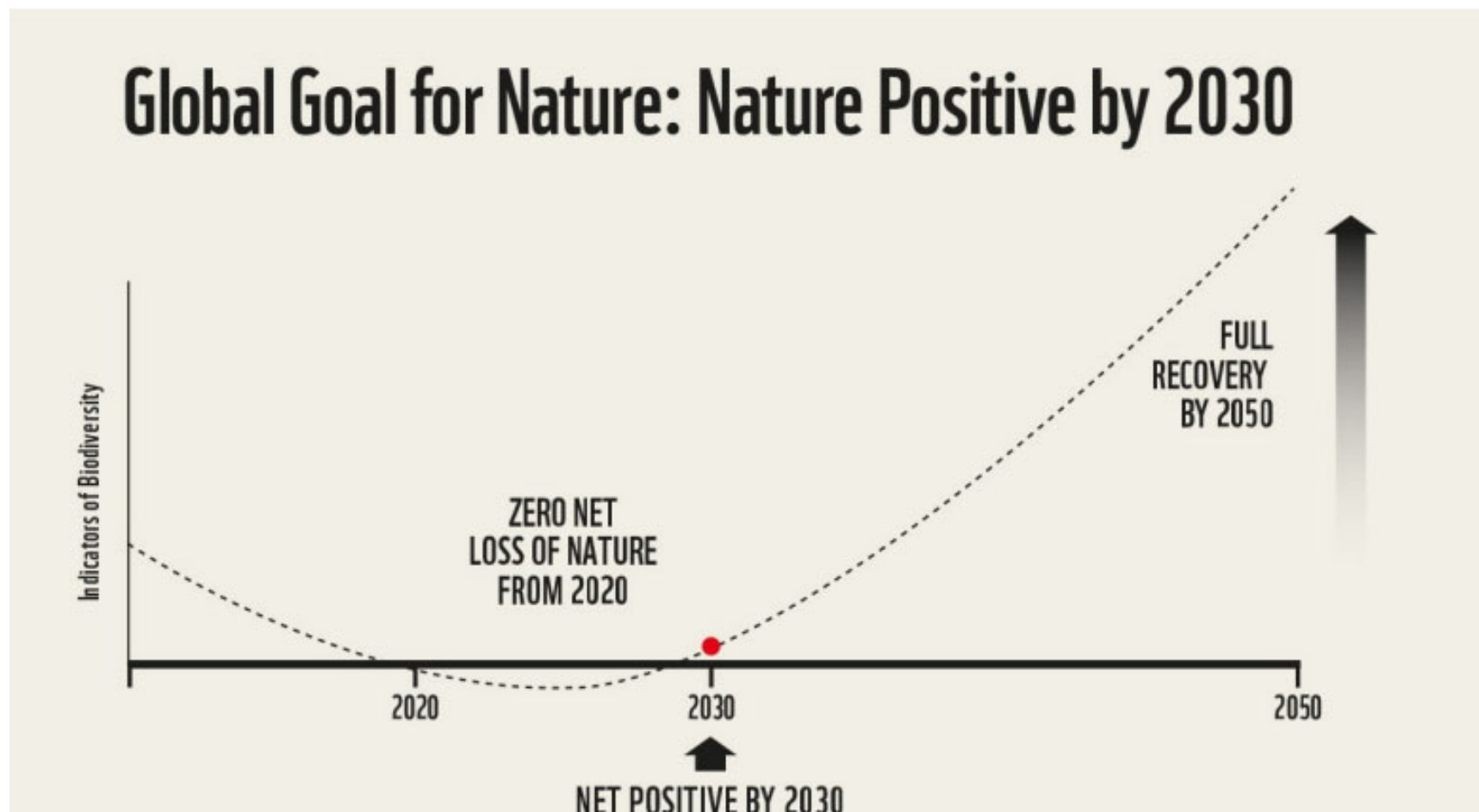
④多面的な機能と 有機農業の可能性

- ・9月16日、有機圃場が
- 「自然共生サイト」30by30に認定される
- ・生物多様性と・カーボンニュートラル
- ・企業や教育機関、消費者を巻き込んだ
取組へ



生物多様性

- 有機農業は、新しいフェーズへ。地域と連携して、生物多様性に資する農業へ。



CHALLENGE

次はトキの繁殖地へ

